



すべての人にベター・クオリティ・オブ・ライフ

2016年3月1日 個人投資家説明会

ウイン・パートナーズ株式会社

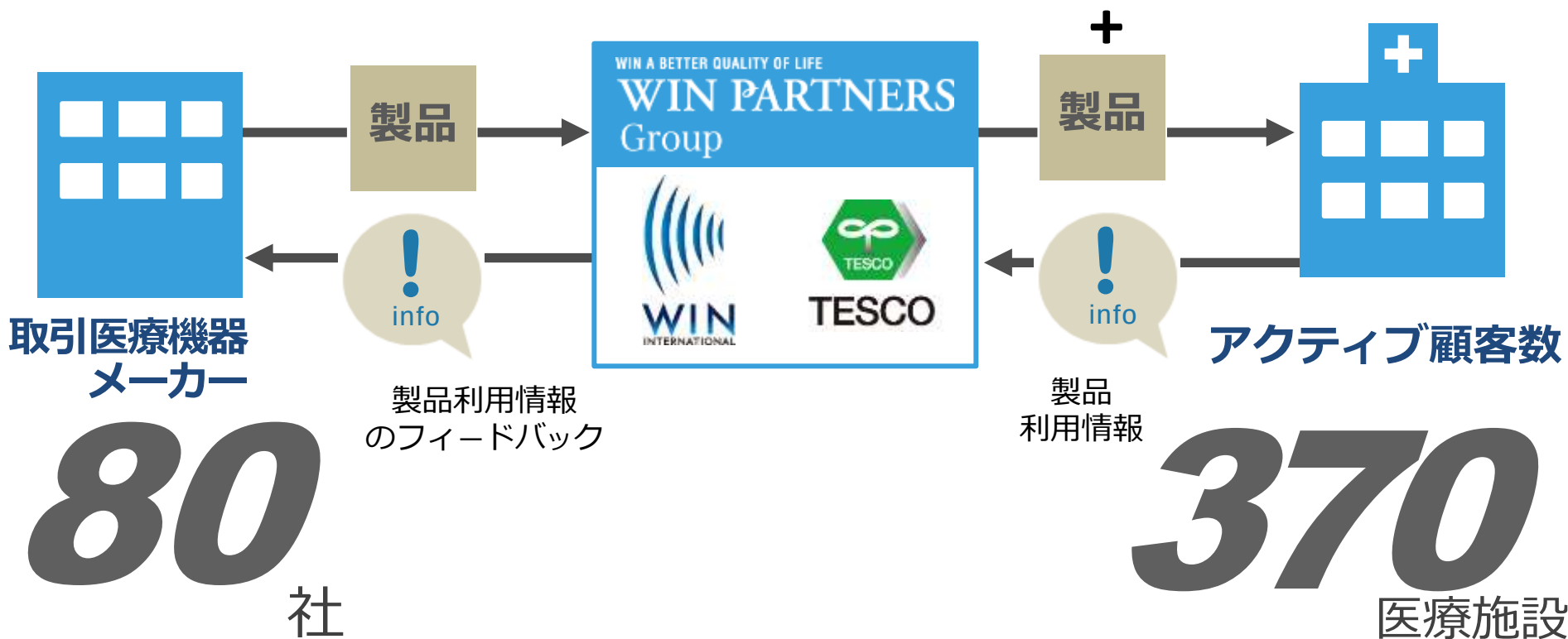
代表取締役社長 秋 沢 英 海

会社概要

医療機器の販売を通じて 皆様の健康に貢献しています

医療機器の適正使用支援

病院のバリューアップ支援



医療は低侵襲の時代へ

単に病気を治すというだけではなく、身体の負担を軽減し、より効果的な治療へと向かっています。

(代表例)

- **カテーテル血管内治療**

- **内視鏡手術**

- **ロボット手術**

- **粒子線がん治療 等**

2つのターニングポイント

1993年

- 低侵襲医療に着目し、取扱品目を集約
- 米国で心臓カテーテル治療を学んだドクターとともに、国内での普及を推進

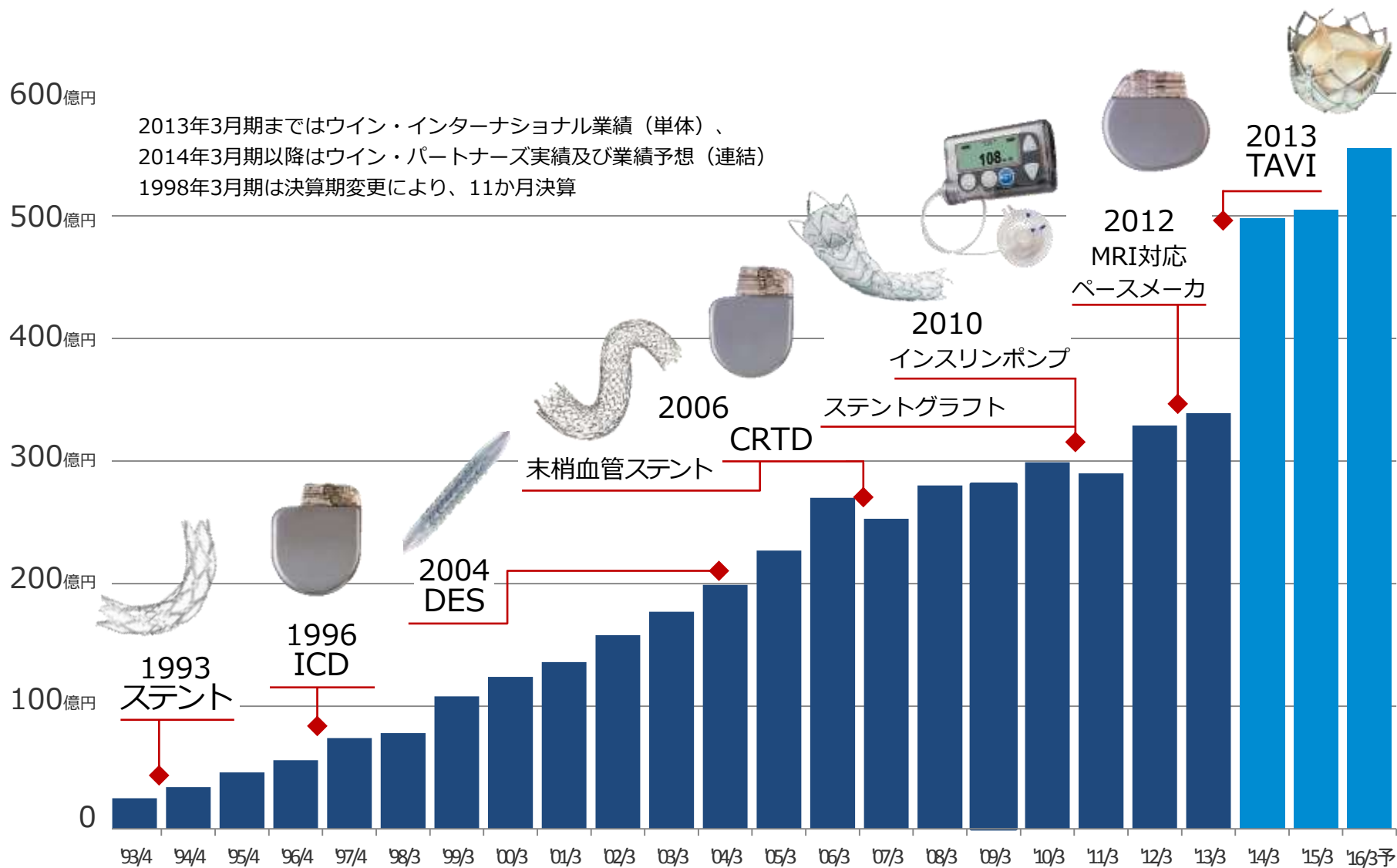


2013年

- 東北の医療機器商社テスコと経営統合し、持株会社体制に移行

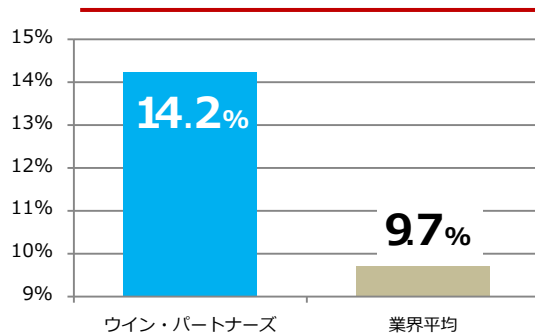


低侵襲医療の発展と共に売上拡大

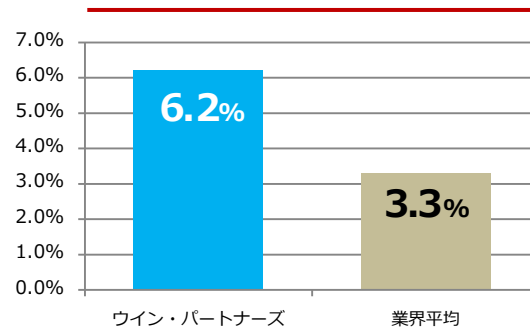


高い収益性と安全性

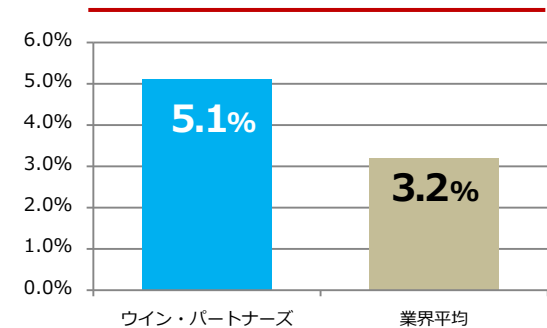
ROE



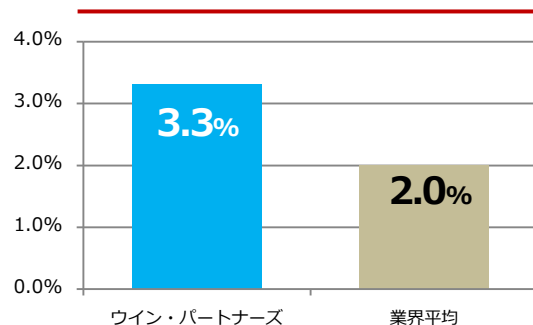
ROA



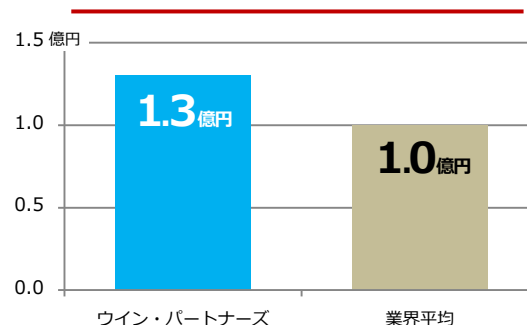
売上高営業利益率



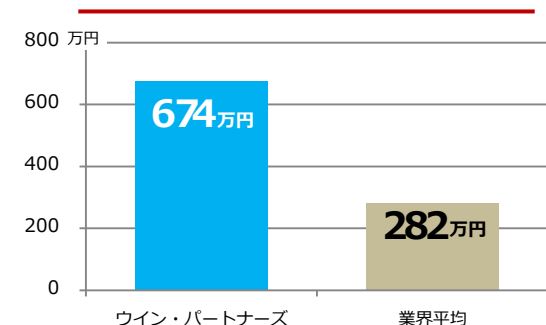
売上高当期純利益率



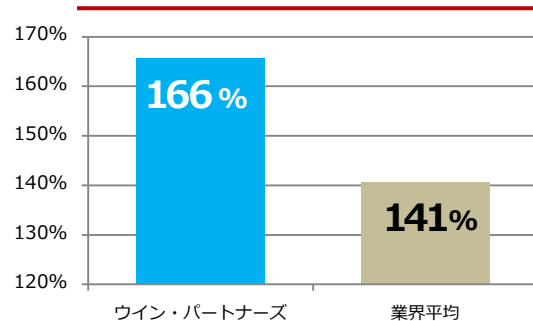
一人当たり売上高



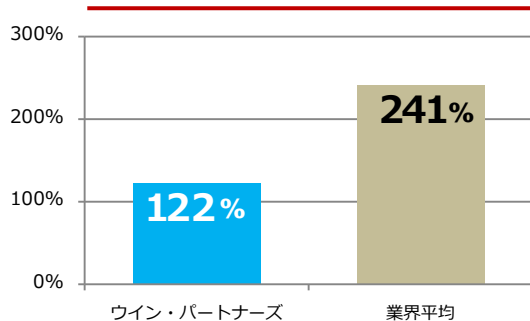
一人当たり営業利益



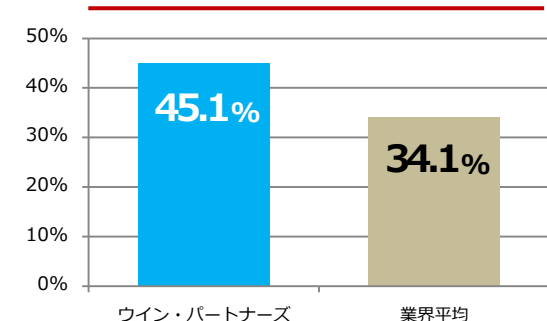
流動比率



負債比率



自己資本比率



高い利益率をもたらす当社の基本戦略

1 成長性の高い「低侵襲医療」に特化

低侵襲医療とは苦痛や出血などの
身体的負担が少ない検査や治療

2 プロに徹したサービスの提供

顧客は大学病院や地域の有力医療機関が中心

主要取扱製品

狭心症・心筋梗塞

ステント



不整脈

ペースメーカー



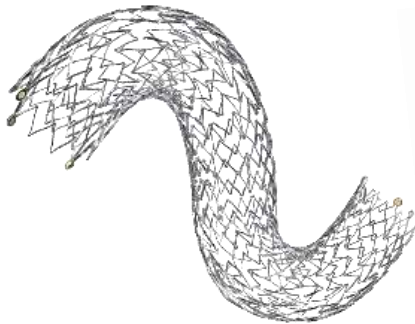
大動脈瘤

ステントグラフト



閉塞性動脈硬化症

末梢血管用ステント



脳動脈瘤

塞栓用コイル



糖尿病

インスリンポンプ



検査

MRI



サービス①:適正使用支援

医療機器を正しく使う為の医療現場支援

手術前

- ◆手術プランニングの確認
- ◆症例に最適な医療機器の選択
- ◆使用方法の説明、出荷サイズの設定、納品等



手術中

- ◆緊急時対応の為、待機等



手術後

- ◆未使用品の回収、返品、代金請求
- ◆補充、在庫管理等



サービス②: 病院のバリューアップ支援

医療の質向上や競争力強化を総合的に支援

高度医療化支援

- ◆最先端の技術、製品の提案
- ◆設備投資提案
- ◆人材補強支援



マーケティング支援

- ◆診療圏調査
- ◆ターゲット地域、診療領域の提案
- ◆集患、増患施策の提案



収益性改善支援

- ◆効率的なオペレーションの提案
- ◆コスト削減策の提案



今後の展望

成長戦略

1 心臓関連製品の拡大

- ◆ 新しい治療法の普及促進
- ◆ 新製品の拡大

2 治療領域の拡大

- ◆ 低侵襲治療を心臓以外へ拡大

3 地域、顧客の拡大

- ◆ M&A等により、全国主要都市へ展開

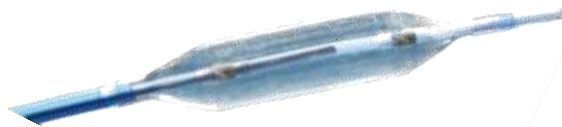
心臓関連製品の拡大

①虚血性心疾患関連 (PCI)

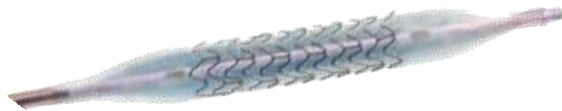
経カテーテル冠動脈形成術

心筋梗塞、狭心症等を血管内から治療する低侵襲治療法

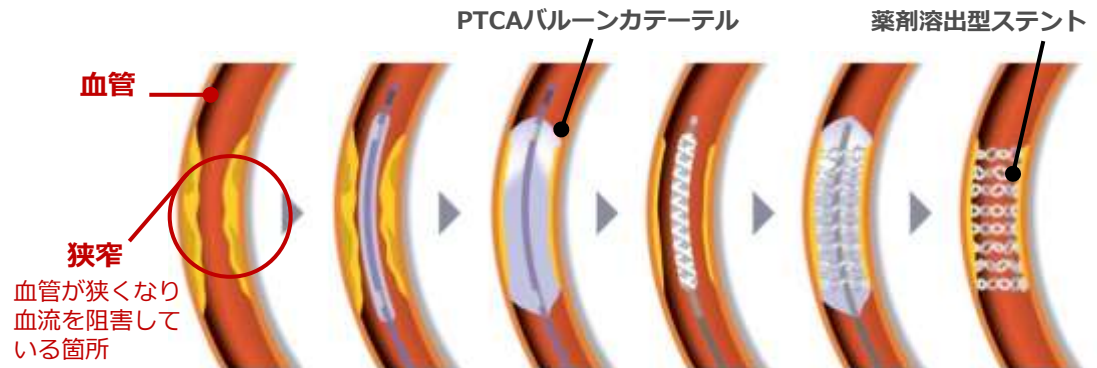
PTCAバルーンカテーテル



薬剤溶出型ステント (DES)

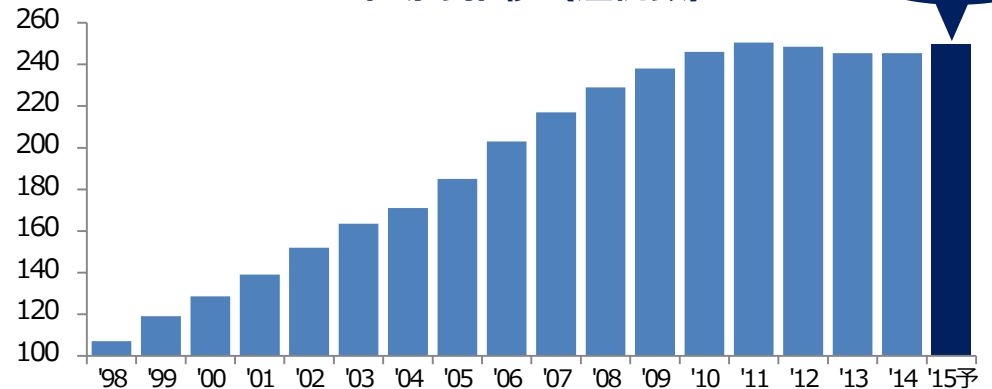


血管内超音波(IVUS)診断カテーテル



(千件)

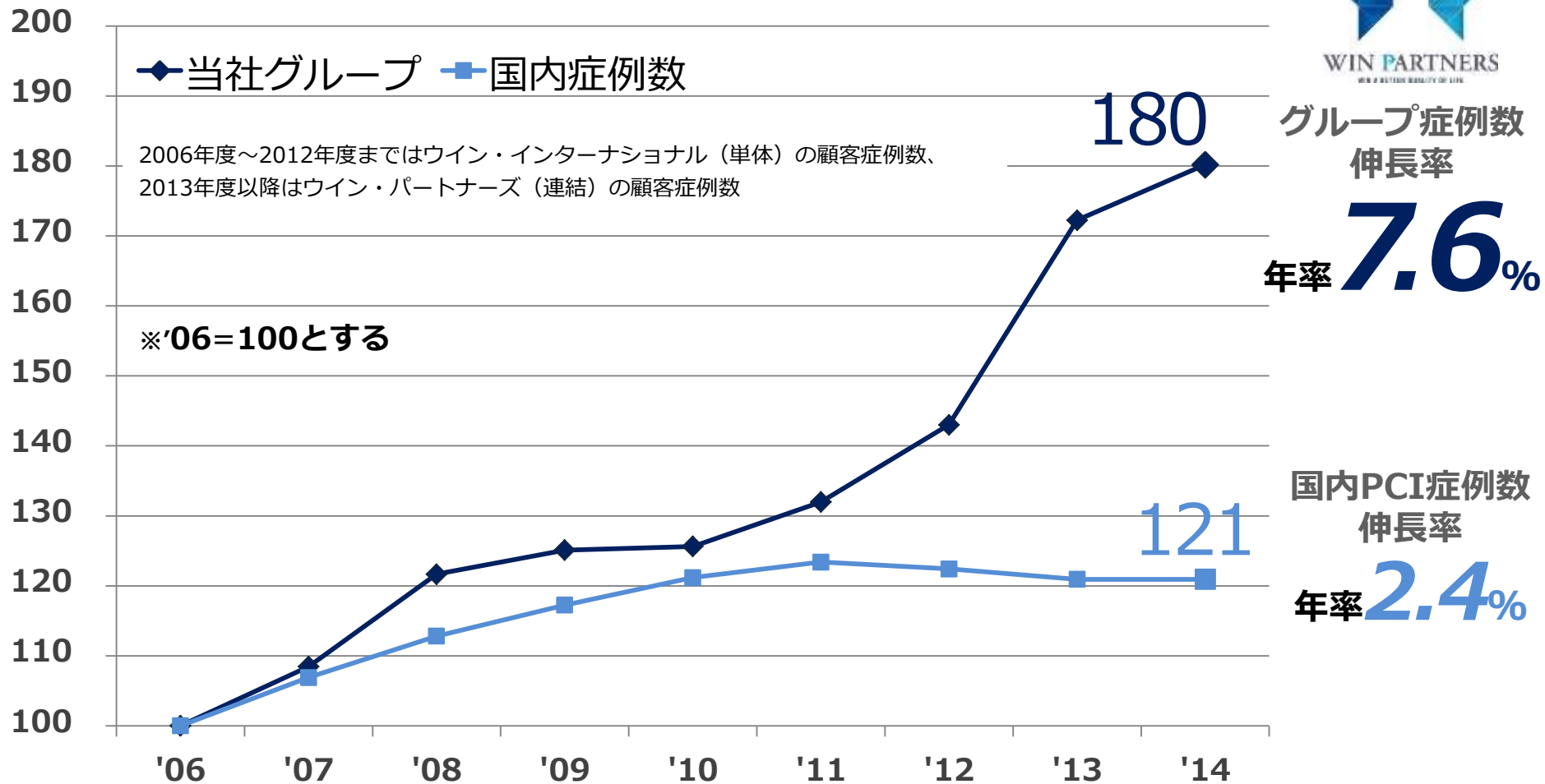
PCI市場の推移 (症例数)



(出典)R&D「医療機器・用品年鑑2015年版」

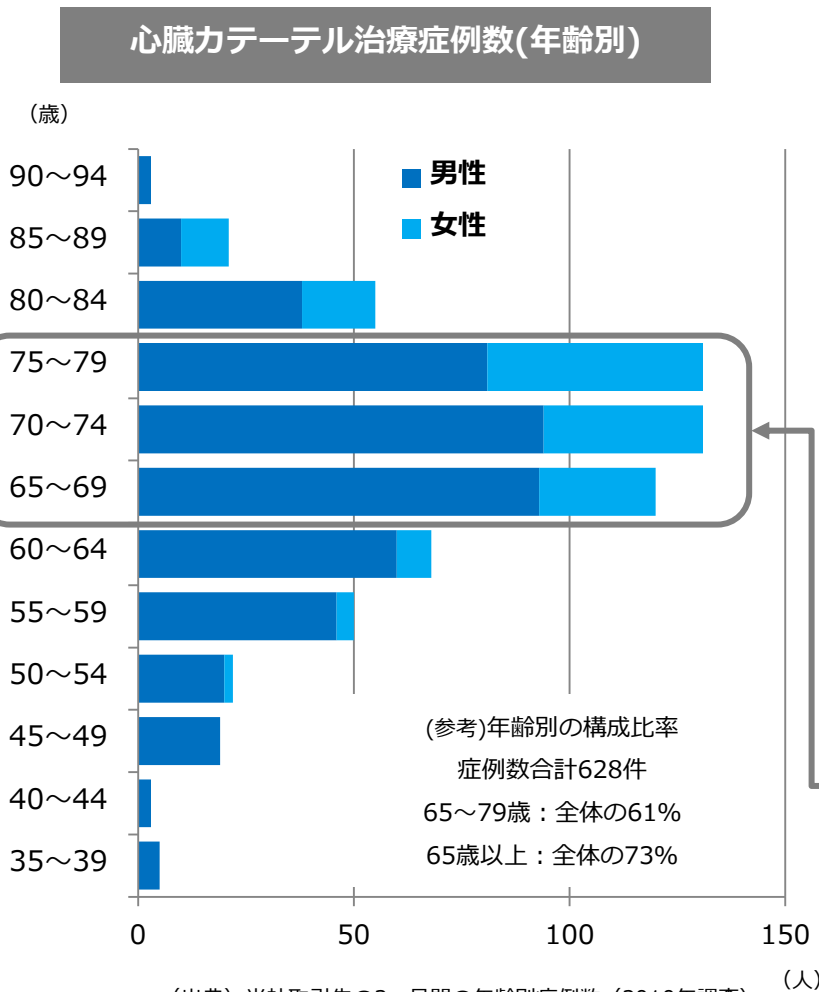
市場の伸びを上回る症例数

PCI症例数推移

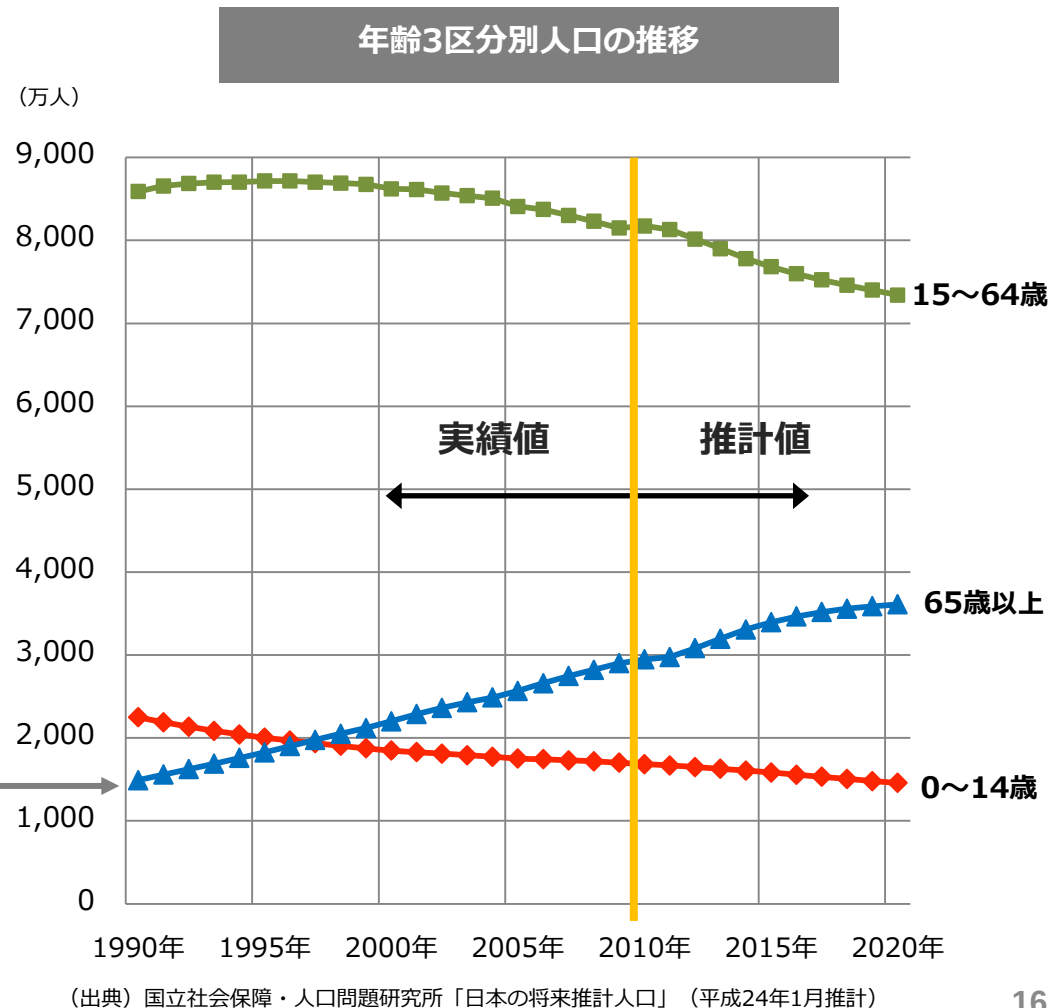


高齢化がPCIの追い風

① PCIの中心患者は65歳～79歳



② 中心患者(65歳～79歳)人口が増加



②心臓律動管理関連 (CRS)

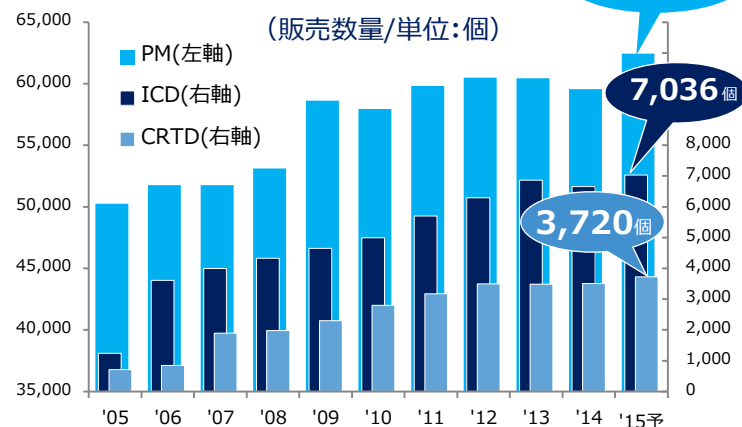
ペースメーカー・ICD・CRTD移植術

不整脈等を治療する医療機器を埋め込む治療法



心臓に電気刺激を送る

PMI・CD・CRTD 市場の推移

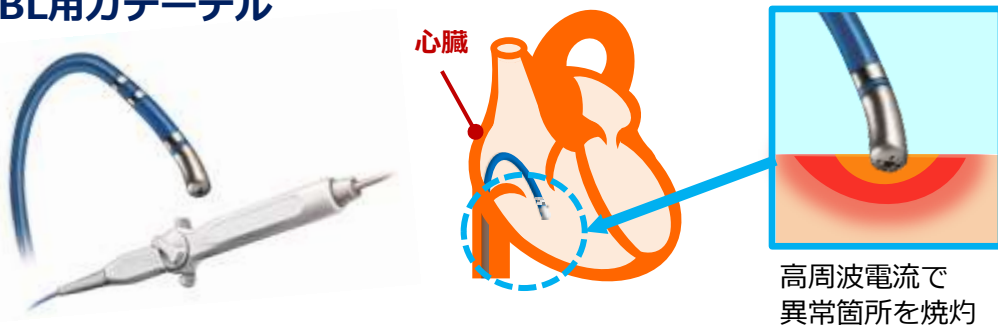


(出典) R&D「医療機器・用品年鑑2015年版」

心筋焼灼術 (アブレーション: ABL)

不整脈を引き起こす異常な部分を焼灼する治療法

ABL用カテーテル



ABLカテーテル 市場の推移



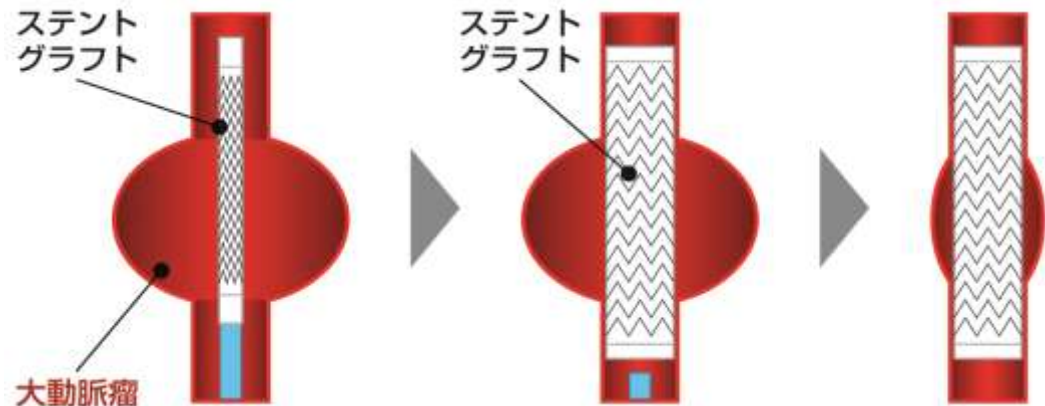
(出典) R&D「医療機器・用品年鑑2015年版」

③心臓血管外科関連 (CVS)

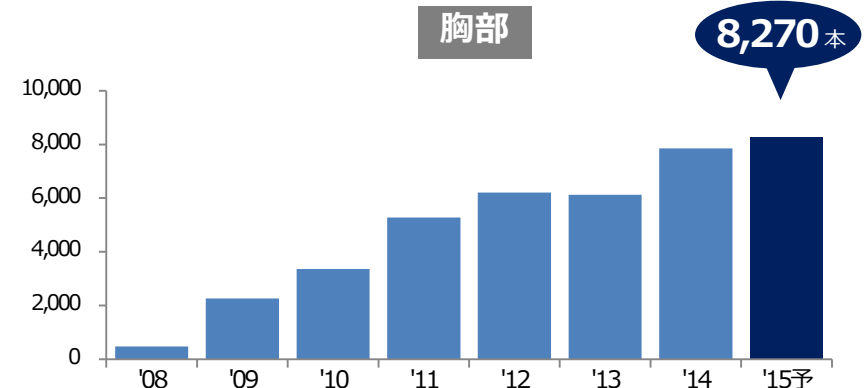
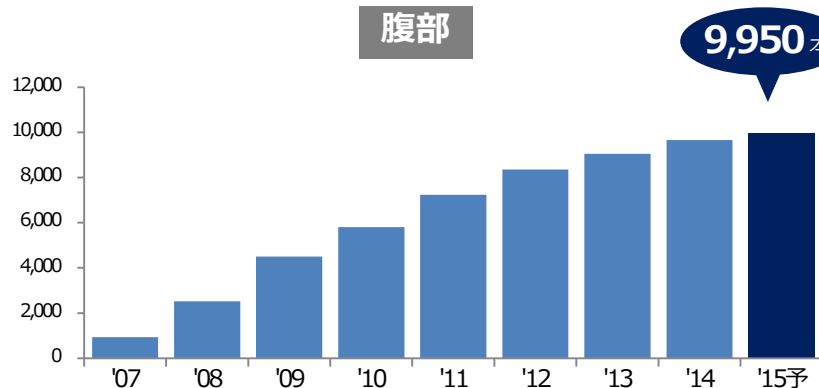
ステントグラフト内挿術

大動脈瘤等を血管内から治療する低侵襲治療法

ステントグラフト



ステントグラフト市場の推移 (数量/単位:本)



(出典)R&D「医療機器・用品年鑑2015年版」

③心臓血管外科関連 (CVS)

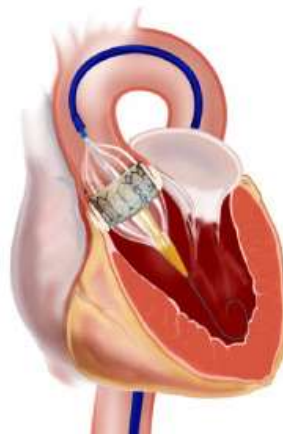
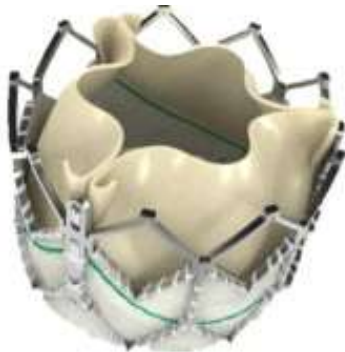
経カテーテル大動脈弁留置術 (TAVI)

大動脈弁狭窄症の低侵襲治療法
外科手術ができない高齢患者や重症患者も治療可能に

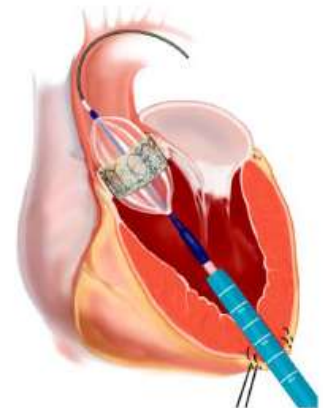
2013年10月より保険適用

バルーン拡張型人工生体弁セット (公定価格 ¥4,430,000)

TAVI用生体弁



足の血管からの治療



胸壁からの治療

治療領域の拡大

①末梢血管疾患関連 (PPI)

経カテーテル末梢血管形成術

下肢動脈等の血流悪化を血管内から治療する低侵襲治療法

シャント症例

腎臓病の治療で血液透析を行うため、
動脈と静脈を縫い合わせた血管（シャント）に生じた狭窄等を治療

PTAバルーンカテーテル



末梢症例

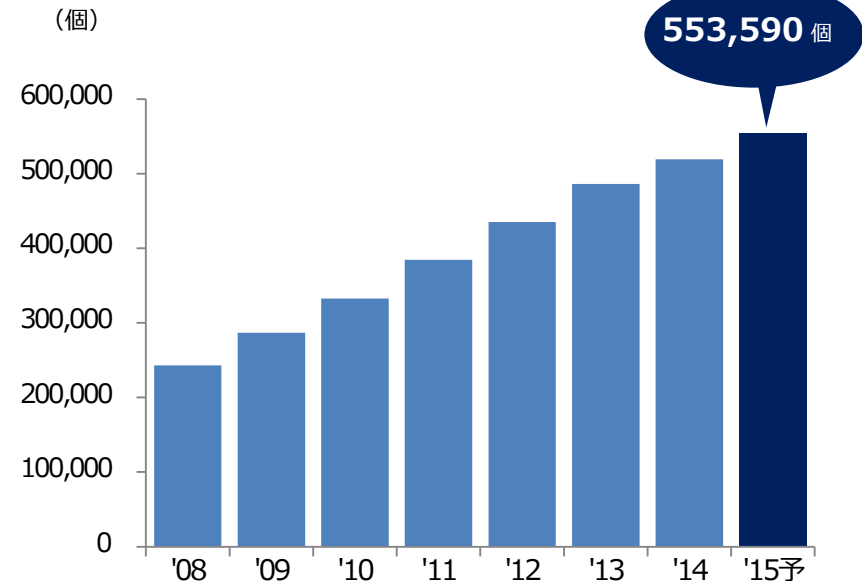
主に足の閉塞性動脈硬化症を治療

末梢血管用ステント



PPI市場の推移

(カテーテル・ステント等の数量)



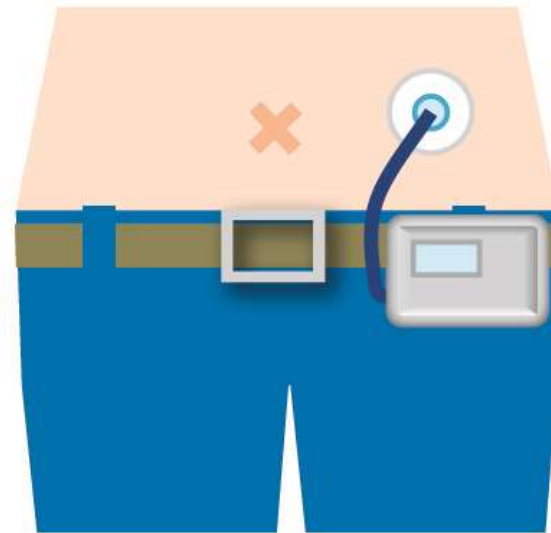
(出典)R&D「医療機器・用品年鑑2015年版」

②糖尿病関連 (DMS)

インスリンポンプ療法

従来よりも適切な血糖管理が可能な糖尿病治療法

インスリンポンプ



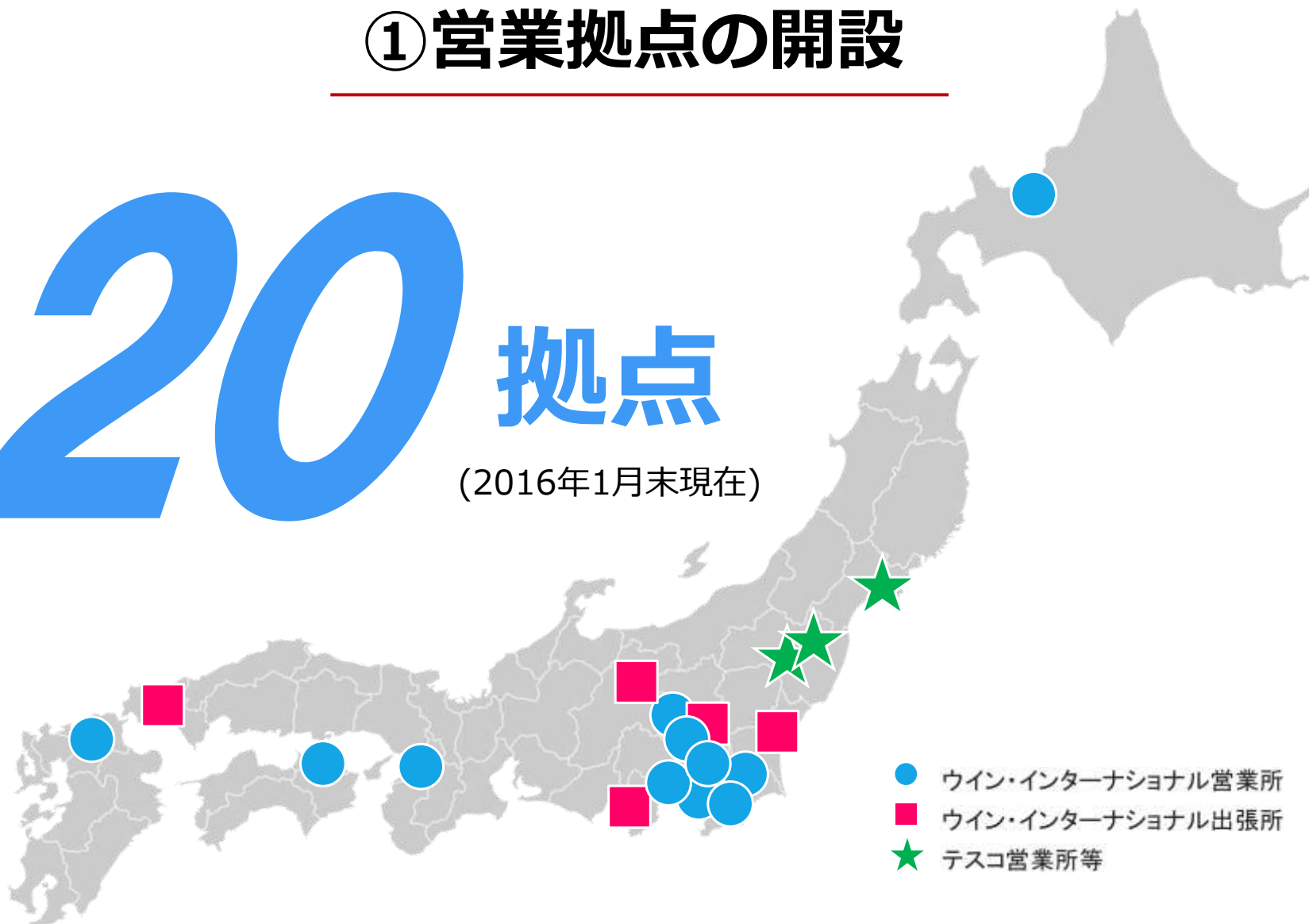
血糖値変動の測定データをインスリンポンプにプログラミングし、インスリンを持続的に体内に注入し、血糖値をコントロールする。

地域、顧客の拡大

① 営業拠点の開設

20 拠点

(2016年1月末現在)



②M&A

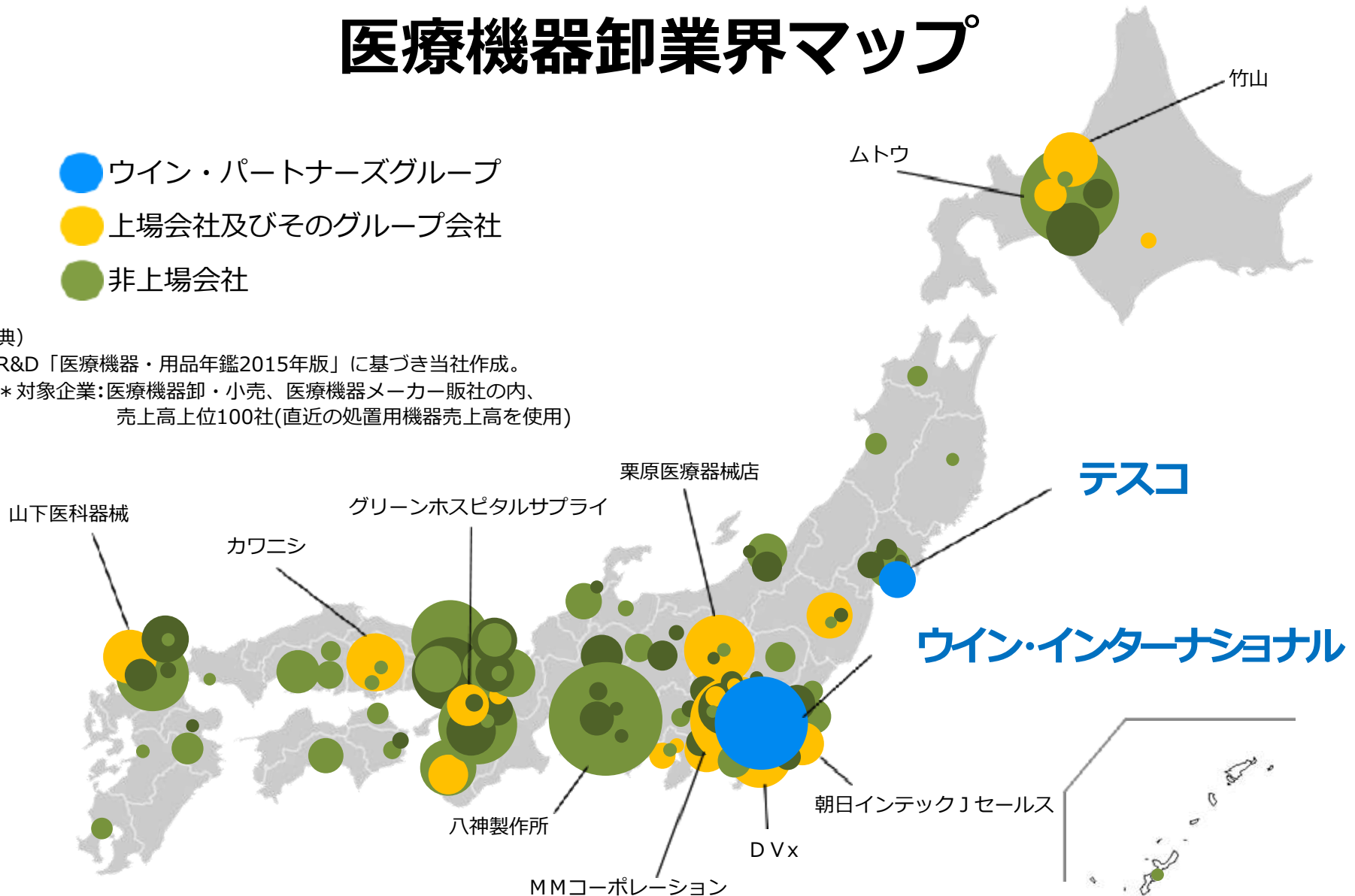
医療機器卸業界マップ

- ウィン・パートナーズグループ
- 上場会社及びそのグループ会社
- 非上場会社

(出典)

R&D「医療機器・用品年鑑2015年版」に基づき当社作成。

* 対象企業:医療機器卸・小売、医療機器メーカー販社の内、
売上高上位100社(直近の処置用機器売上高を使用)



2016年3月期 通期予想

期初計画通り

2016年3月期	金額（百万円）	百分比(%)	前期比(%)
売上高	55,500	100.0	+9.8
営業利益	2,950	5.3	+13.5
経常利益	2,950	5.3	+12.3
当期純利益	1,930	3.5	+14.2
1株当たり純利益（円）	134.46		+14.2
1株当たり配当金（円）	41.0		+7.9

分類別通期売上高見通し

(単位：百万円)

金額

前期比

構成比

虚血性心疾患関連(PCI)	23,260	+10.4%	41.9%
心臓律動管理関連(CRS)	12,000	+19.3%	21.6%
心臓血管外科関連(CVS)	6,900	+2.9%	12.4%
末梢血管疾患関連(PPI)	2,920	+9.0%	5.3%
脳外科関連	1,820	+16.0%	3.3%
糖尿病関連(DMS)	730	+26.0%	1.3%
大型機器関連	3,830	▲4.5%	6.9%
その他	4,040	+3.8%	7.3%
合計	55,500	+9.8%	100.0%

2016年3月期 第3四半期実績

(単位：百万円)

前期3Q実績

当期3Q実績

前年同期比

売	上	高	36,650	39,733	+8.4%
営	業	利	1,815	2,083	+14.7%
経	常	利	1,827	2,094	+14.6%
四	半	期	1,170	1,488	+27.2%
純 利 益					
1株当たり四半期純利益(円)			81.52	103.73	—
1株当たり純資産(円)			833.65	928.45	—

分類別売上高(第3四半期実績)

	金額 (百万円)	売上高伸長率 (%)		売上高構成比	
		数量	金額	比率 (%)	増減 (pt)
虚血性心疾患関連(PCI)	16,892	+7.8	+8.7	42.5	+0.1
心臓律動管理関連(CRS)	8,345	+18.4	+14.7	21.0	+1.2
心臓血管外科関連(CVS)	4,924	▲ 1.5	▲ 3.2	12.4	▲ 1.5
末梢血管疾患関連(PPI)	2,062	+14.7	+3.1	5.2	▲ 0.3
脳外科関連	1,358	+5.6	+16.8	3.4	+0.2
糖尿病関連(DMS)	560	-	+31.8	1.4	+0.3
大型医療機器関連	2,239	-	▲ 3.8	5.6	▲ 0.7
その他	3,350	-	+18.1	8.4	+0.7
合計	39,733	-	+8.4	100.0	

分類別下期対策

PCI ・ 新規顧客の獲得 ・ 新規営業拠点の売上拡大

CRS ・ 新製品の拡販(冷凍_{ABL}) ・ ABLチームによる取引拡大

CVS ・ 新規顧客開拓で症例数増 ・ 新製品の拡販(TAVI)

脳外科 ・ バリューアップ支援による症例数増

**大型医療
機器関連** ・ 既存顧客の大型設備投資の受注

配当方針

業績、経営基盤の強化および
将来の事業展開等を総合的に勘案しながら
配当性向 **30%** 以上 を目指します

2016年3月期 配当金予想

期末 **41** 円

主なリスク

リスク要因

- ◆ 医療制度改革による医療機関の変化
- ◆ 2年毎の保険償還価格※の改定による販売価格の低下
- ◆ 価格競争の激化
- ◆ 技術革新
(画期的な医薬品等の登場による医療機器の使用減少等)

対策

- ◆ バリューアップ支援等の提供
- ◆ 販売数量の拡大
- ◆ 最先端の医療技術、新製品の導入

※ 保険診療に使用できる医療機器の価格。国が価格を決定する。

株価推移

2015年3月
株式売出
100万株

2014年9月

2014年5月
JASDAQ から

2013年12月
立会外分売
36万株

JASDAQ





ロゴマークについて

幸せの象徴、青い鳥が向かい合ってつくる「W」
それは私たちの頭文字であり、企業や人とのパートナーシップを表しています。
三角形はひとつひとつの企業を表し、より良い社会に向けて自在に形を変え、
進化しながら高みを目指す私たちの企業姿勢を伝えます。

この資料は投資家の参考に資するため、ウイン・パートナーズ株式会社（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として当社が作成したものです。
当資料に記載された内容は、2016年3月1日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。投資を行う際は、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

本資料に関するお問合せ先
ウイン・パートナーズ株式会社 社長室
TEL：03-6895-1234 FAX：03-5688-0891
HP：<http://www.win-partners.co.jp>